

# 桜井寺 (さくらいじ)

## 愛知県の重要文化財

### お寺の由来



弘法大師空海により創建されました。旧額田町で一番古いお寺です。右の写真は桜井寺を創建した人たちを記した板です。桜井寺の名前の由来は、空海が、桜の枝を地面に刺してそこから水が出てきてそこを井戸にしたから桜井寺になったそうです。

ここには八十八体の石仏が並んでいます。それぞれに四国お遍路の札所が刻まれています。四国のお遍路に行けない人たちも、ここを通るとお遍路さんと一緒のご利益があるそうです。



八十八体の石仏



### お宝



桜井寺の宝物の中に「けい」という仏具があります。「けい」は昔の楽器で、愛知県の重要文化財になっています。1127年に作られたもので「国宝」になってもおかしくないのですが、どうしてここにあるかという経緯が分からないため国宝に指定されなかったそうです。桜井寺に置いたままだと湿気でボロボロになってしまうので、岡崎市美術館に保管してあるそうです。

### 白山の神様 & 猫の「ブサイク」



戦国期には白山先達と言って白山の神様を分けてもらうため豊川の財賀寺と競い合いましたが、徳川家康の母の兄が「権利は桜井寺にある」と言ってくれたので、桜井寺が白山の神様を分けてもらいました。左の猫は桜井寺にいるブサイクという猫です。ぜひ、会いに行ってくださいね。